

平成28年度 母子感染の予防と対策についての研修

【主催】厚生労働省

≪開催にあたり≫

母子感染に関する保健指導を行う際には、最近の動向を踏まえて、その概要や予防法等について理解していることが重要である。そこで本研修会では、母子感染に関する基礎知識、検査、診断と治療の流れについて学ぶことで、感染症を有する妊産婦に対して適切な支援、対応ができることを目的に開催する。

≪開催日≫ 10月18日(火)

≪会 場≫ 平和と労働センター・全労連会館2階ホール (東京都文京区)

≪定 員≫ 50人

≪受講料≫ 無料

≪対象者≫ 母子感染に関わる保健師、助産師、看護師等

≪到達目標≫

母子感染についての基本的な知識と最新の情報について説明できる。

・母子感染に関する相談に対し関係機関と連携し、適切な対応をすることができる。

・母子感染予防のための啓発活動を行える。

≪プログラム≫ (敬称略)

9:40~10:00 受付・開会

 $10:00\sim10:45$ 講義①「押さえておきたい母子感染の基礎知識~小児科医の立場から~」

講師:長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 森内 浩幸

 $10:45\sim11:30$ 講義②「押さえておきたい母子感染の基礎知識〜産婦人科医の立場から〜」

講師:社会福祉法人三井記念病院 産婦人科 部長 小島 俊行

11:30~12:30 昼休み

12:30~13:30 講義③「**B型肝炎の母子感染予防**」

講師:筑波大学医学医療系小児科 教授 須磨崎 亮

13:30~14:00 講義④「患者会(当事者)の立場から」

講師: 先天性トキソプラズマ&サイトメガロウイルス感染症 患者会「トーチの会」

代表理事 渡邊智美

14:00~14:10 休憩

14:10~16:15 グループディスカッション・情報共有

・講義で学んだ知識を振り返る ・インプットした知識をどのようにアウトプットするか

助言:国立感染症研究所感染症疫学センター第三室 室長 多屋 馨子

助言:横浜市立大学附属市民総合医療センター

総合周産期母子医療センター

非常勤講師 倉澤 健太郎

16:15~ 閉会

*講師・プログラム等は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

● 本研修に関するお問合せ ●

母子保健指導者養成研修会WEBサイト ⇒ http://www.jfpa.info/boshi/

平成 28 年度 母子感染の予防と対策についての研修 受講申込書 【10 月 18 日 (火) 開催】

※全ての項目にご記入ください						<u>申込</u>	み日	:平成	; :	年	<u>月</u> E
フリガナ								生	年月日	(西暦)	
氏 名				女	•	男	1	9	年	月	日
自宅住所	〒 自宅電話	()		携者	帯電詞	活		()	
資 格	□保健師 □その他(※複	□助産師 ⋌ 夏数の資格を有	□看護師 『する方は現耶)	臨床心 の資格			□事務 それじ		ン をつけ	て下さい。
P C メール アドレス ※必須	※個人でお使い	3知らせ)はメ のメールアドレっ 受信されているナ	くをご記入くださ	W.							
勤務先名	所属部署()勤	務年数	()年
勤務先住所	電話	()		F	ΑХ			()	
本研修を受講しようと思ったのはなぜですか?(講義の参考にするためご記入ください)											

<受講申込書の取り扱いについて>

- 1. ご記入いただいた情報は、運営事務局である本会が責任をもって管理し、研修会の運営を行うために使用します。
- 2. ご記入いただいた情報は、主催者(厚生労働省)のほか、当事業に関して機密保持契約している者(下請業者、技術支援業者、運送業者、金融機関関係など)に限り、開示する場合があります。
- 3. 受講者に合った講義を行っていただくために、講師には受講者名簿を提出する場合があります。
- 4. 上記2と3を除き、個人情報は、本人の承諾なく第三者に提供または開示することはありません。
- 5. 受講者名簿は参加者には公表いたしません。
- 6. ご記入いただいた情報に変更が生じた場合は、なるべくお早目に運営事務局までご連絡をお願いいたします。

ΗР

【申込み・問合せ先】

運営事務局:(一社)日本家族計画協会 〒162-0843 新宿区市谷田町 1-10 保健会館新館

電話 03-3269-4785(平日 9 時~17 時・祝日除く) FAX 03-3267-2658

* FAX またはご郵送にてお申し込みください